

## 保育原理 I 第3回 (20220425) ワークシート

学生番号：523

組

氏名：

事例を読んで、子どもを安全に避難させるために、あなたなら日常的にどのようなことについて留意しますか。

### 事例「大切な命を守る避難訓練」 5歳

園では毎月避難訓練を行っている。火災や地震など災害の種類や発生場所について、その月ごとに内容を変えている。11月下旬の避難訓練の日のことである。いつもなら子どもたちと前日に話をしてどのようにすればよいかを話し合うが、この日はあえて子どもたちには話をせずに過ごした。

年長児のユウスケくんは登園後、身支度を終えいつも通り園庭で遊んでいた。午前10時30分にサイレンが鳴り、地震が発生したという放送が流れる。遊んでいたユウスケくんは一瞬動きが止まり放送に耳を傾けた。その後、遊具を手放し園舎内に向かい、ユウスケくんのクラスと担任保育者の方に走って行こうとしたが、すぐに引き返し、これまでの訓練の時のように園庭にいた保育者のところに向かった。その時、近くにいた年中児や泣いている年少児にも「こっちに、おいで」と誘い避難をした。

出典：酒井幸子・守巧 編著 保育内容環境 萌文書林 2018年 P188